

# 宗教倫理学会公開講演会

## ベッドサイドに 僧侶が存在する風景

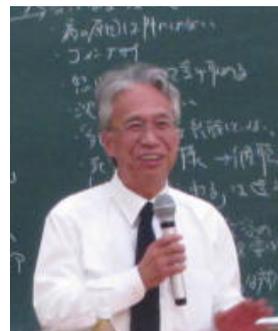
— 患者・家族・医療者に果たすべき役割 —

入場無料・事前申込不要

- 日時 2018年3月15日（木）13:30-15:30
- 場所 龍谷大学 響都ホール 校友会館  
(JR 京都駅 八条口・アバンティ 9階)  
会場へはアバンティ店内東側エレベーターをご利用ください

### ● 講演：長倉伯博

鹿児島県善福寺住職  
国立滋賀医科大学非常勤講師  
日本緩和医療学会会員



司会：小原克博（同志社大学 教授）

コメンテータ：室寺義仁（滋賀医科大学 教授）

【講師略歴】鹿児島県出身。早稲田大学東洋哲学科卒。龍谷大学大学院・文学修士。鹿児島緩和ケアネットワーク評議員。国立南九州病院倫理治験委員。南風病院緩和ケア相談員。現在、滋賀医科大学、光華女子大学、鹿児島女子短期大学でも非常勤講師として教鞭をとる。また読売テレビ宗教の時間「心の点滴」に出演(1999年)。テレビ東京ドキュメンタリー人間劇場「心に愛の点滴を一命を見つめる僧 長倉伯博」(2000年)では病院での僧侶としての活動が紹介される。仏教伝道協会第47回仏教文化賞沼田奨励賞受賞。著書に『ミトルヒト—終末期の悲嘆に寄り添う一人の僧侶の軌跡—』本願寺出版社(2015年)がある。

- 協力 龍谷大学 世界仏教文化研究センター（応用部門）  
人間・科学・宗教オープン・リサーチセンター（CHSR）
- 問い合わせ 宗教倫理学会 事務局（龍谷大学文学部・那須英勝研究室内）  
Tel: 075-343-3311（内5312） / E-mail: [staffs@jare.jp](mailto:staffs@jare.jp) / HP:<http://www.jare.jp>